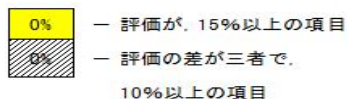


R2 学校自己評価 集計表 (3者集約)

No.	項 目	保護者		教職員		児童	
		+	-	+	-	+	-
1	子どもは、「心豊かで思やりのある子」に育っている。	94%	6%	96%	4%		
2	子どもは、「進んで学び考え行動する子」に育っている。	81%	19%	96%	4%		
3	子どもは、「気力に満ちた元気な子」に育っている。	92%	8%	96%	4%		
4	子どもは、楽しそうに学校に通っている。	95%	5%	96%	4%	84%	16%
5	子どもは、友達と仲よく過ごしている。	98%	2%	96%	4%	94%	6%
6	子どもは、学校のきまりや約束を守ることができている。	96%	4%	96%	4%	87%	13%
7	子どもは、授業ではまじめに学習している。	93%	7%	100%	0%	82%	18%
8	子どもは、あいさつができる。	88%	12%	71%	29%	85%	15%
9	子どもは、運動会や学芸会などの行事にやりがいをもって取り組んでいる。	97%	3%	100%	0%	91%	9%
10	先生は、学習の基礎・基本の指導をし、学力の向上を図っている。	95%	5%	100%	0%	85%	15%
11	先生は、子どもたちのことをよく理解しようとしている。	94%	6%	96%	4%	86%	14%
12	先生は、子どもたちのまちがった行動を適切に指導している。	96%	4%	100%	0%	93%	7%
13	学校は、子どもの人権を尊重する姿勢で教育している。	96%	4%	100%	0%	90%	10%
14	学校は、体力づくりや健康づくりに取り組んでいる。	99%	1%	100%	0%	88%	12%
15	学校は、子どもたちについての相談によく応じている。	97%	3%	96%	4%	86%	14%
16	学校は、子どもたちのために家庭・地域との連携に努めている。	98%	2%	100%	0%	90%	10%

「+」……A・B 「-」……C・D



A・・・十分できている
B・・・だいたいできている
C・・・あまりできていない
D・・・ほとんどできていない

【アンケートの結果と今後の方向性について】

保護者の皆様 お忙しい中、令和2年度の学校評価アンケートに協力していただき、大変お世話になりました。今年度の保護者のアンケートを見ると、2の学校教育目標に関する項目において、やや不十分だと感じられている方が2割程度おられました。「勉強が分かる」ことにより、学習意欲が増し、学力向上につながります。今後も、更に基礎基本の定着を図りながら、伝え合う授業実践を通して、分かる喜びを感じ、主体的に学ぶ児童の育成をめざしていきたくと考えています。

また、8の教育実践に関する項目においても、課題の残る結果となりました。「校内ではよくあいさつができるが、校外ではあまりできていない。」そんな声を職員だけでなく、地域の方々からも聞くことが度々ありました。そこで本校では、元気いっぱい挨拶ができるよう、週目標に取り上げたり、日頃から元気のよい挨拶を交わすことができるように声掛けをし、意識付けをしてきました。しかし、あまりできていないのが現状です。今後は、学校と家庭、地域が一体となり、更に子どもたちが生き生きと主体的にあいさつをすることができる気持ちの醸成を図っていきたくと考えています。

今回のアンケート結果を真摯に受け止め、更なる努力を続けていきます。しかし、学校の力だけでは十分な成果をあげることが難しいこともあります。今後ともご協力よろしく申し上げます。ありがとうございました。

保護者からの意見

【感想】 ※ たくさんの元気の出るご意見をありがとうございました。

- 先生方が子供一人ひとりをよく見て下さっている。子どもの良いところをのぼしてくれている。いつもありがとうございます。
- 子供のことを本当によく見て下さっていると思います。先生からのお話で、親として気づかされることが多く、大変ありがたいと思っています。優しさきびしさも必要ですが、その子に合わせた指導が大事だと思っていて、それが今年にはよく分かりました。いつも熱心にご指導下さりありがとうございます。
- 先生方の力添えでは家庭の中までのご指導は限界があると思います。家庭での指導（家族・親族等）も必要だと思いました。
- コロナ禍で学校行事が自粛となっている中、先生方がいろいろ考えて下さり、小学校生活最後の思い出作りができていること、親として感謝しております。ありがとうございます。
- 見守り隊の方々をはじめ、たくさんの地域の方が本校の取組に参加してくれているところがよいと思います。つながりを大切にしている姿勢が見受けられ、大変嬉しく感じます。欲を言うならば、そのことをもっと児童や保護者に伝えてほしいです。児童も保護者も地域の方への感謝の気持ちを忘れてほしくないと思います。
- 青パト隊や安全パトロール隊の方々が毎日通学路で見守って、子ども達にあいさつや話しかけて下さる事がとてもうれしく、そういう地域と、密接な所が良い所と思います。

【課題・改善点・要望】 ※ 主な意見に対して、学校としての考えをお返しします。

Q. 各学年、全体的に宿題が少ないと思います。

→ 岡山県教育委員会では、児童生徒の学習習慣づくりに取り組むために「家庭学習のスタンダード」を作成し、家庭学習の充実を呼び掛けています。本校でも「西浦小スタンダード」を作成し、職員で共通理解を図り、4月に家庭学習についてのプリントをご家庭に配布しています。その中で家庭学習の内容やめやすの学習時間を明記しています。家庭学習は、「宿題+自主学習」とし、基礎基本の定着を図る宿題、自ら学ぶ力の育成としての自主学習を計画的に取り入れています。今後、自主勉強の内容や時間の充実を図り、子ども達が意欲的に自主勉強に取り組めるよう指導を続けていきたいと考えています。

Q. 学力の差が開きすぎている。

→ 学校は子ども達にとっていろいろな学びの場であってほしいと考えています。授業を通して得られる知識は勿論、主体的に学習に取り組む姿勢など、しっかり身につけさせていきたいと思っています。どの児童も「勉強が分かる」ことにより、学習意欲が増し、学力向上につながると思います。来年度は、更に基礎基本の定着を図りながら、伝え合う授業実践を通して、分かる喜びを感じ、主体的に学ぶ児童の育成をめざしていきたいと考えています。

Q. 親が学校行事で来校することがありますが、せめて参加2人まで可能にしてほしいです。コロナは心配だと思いますが・・・中学校では参観日期間を1週間とって、いつでも見てよいので密になったことは全くありません。いろんな方法があるので、試してみしてほしいです。

→ コロナウイルス感染症の対応についてご協力いただき、大変ありがとうございます。未だ終息の見込みが立っておらず、今後も学校行事等でご不便をおかけすることが予想されますが、お許しください。本年度は、体育参観日や発表参観日等で「ご家族1名様まで、または2名様まで」等の参観制限をさせていただきました。感染症感染拡大防止に最良の方法であったかどうかは判断しかねる部分もありますが、来年度（令和3年度）も、本年度同様の対応をお願いせざる負えない状況が予想されます。今年度の対応の見直しを図りながら、よりよい方法を模索していきたいと考えています。